



# 保護者会通信

2015年(平成27年)9月1日 NO.13

編集・発行

京都ノートルダム女子大学  
保護者会事務局

〒606-0847  
京都市左京区下鴨南野々神町1  
TEL:075-706-3700  
FAX:075-706-3707  
e-mail:hogoshakai@notredame.ac.jp

## 会長挨拶

京都ノートルダム女子大学保護者会  
会長 赤井 悟

まだまだ暑い日が続いておりますが、保護者会みなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、保護者会の活動にご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

6月14日の保護者会総会では、平成27年度保護者会事業計画及び収支予算を承認いただきました。その予算の一項目に、100円朝食の補助があります。100円朝食は、昨年度宮崎真里子会長時代から検討試行されていたもので、本年度から通年実施いたします。大学授業日の8:30から10:45の間、食堂で100円の朝食を提供するもので、学生の食生活改善を目的にしております。学生の支払いは1食100円となっておりますが、その裏では保護者会から1食200円の補助をしております。現在のところ、1日平均30食の利用がありますが、本年度通年実施の中で、月日や曜日による必要食数の変化、学生の人気メニューなどを精査し、よりよいものに改善する予定でございます。

話がかわりますが、私がずいぶん前に読んだ本に、「奉仕活動」と「ボランティア活動」の違いが述べられていました。～～「奉仕活動」とは、自分の時間を使って他の人の役に立つ活動を行うことで、そこにはどうしても「やってあげている」という気持ちが生まれ、そのため相手は「やってもらっている」という負い目を感じてしまう。それに対して「ボランティア活動」とは、自分の時間を使って他の人の役に立つ活動を行うが、その見返りに何かを貰う活動である。もちろん金品ではなく、今まで知らなかった人々と知り合いになること、今まで気づかなかった世界を知ることであるが、すでにこのようなものを貰っているために、「やってあげている」という気持ちは起こらない。そこに違いがある。～～と書かれていました。当時、今よりは少し若い私でしたが、この言葉にいたく納得してしまいました。今まで本大学のことをほとんど知らなかった私が、ふとしたきっかけから保護者会と関わり、3年が過ぎました。その間、保護者会理事や評議員の方々、大学の先生方や大学事務局の方々とさまざまな話をする機会がありました。みなさんそれぞれ魅力ある方々ばかりで、そのお考えを知ったとき、「ああ、なるほど」と思うことが多々あります。これこそが、あの本に書いてあったボランティア活動なのかなと思っています。

10月24日(土)、25日(日)には、ND祭が行われます。保護者会では、例年のバザーに加えて、新たな試みとして模擬店を出店いたします。調理を指導して下さる理事の方もおられます。保護者会みなさまにおかれましては、ぜひ模擬店に参加していただき、ボランティア活動を感じていただきたく存じます。本通信に同封しております「保護者会バザーと模擬店へのご協力のお願い」に連絡先を掲載しております。たくさんみなさまからの連絡をお待ちしております。なお、収益は100円朝食補助の財源として使用いたします。

今後とも、京都ノートルダム女子大学と保護者会の繋がりが強くなるよう、また学生が快適に学生生活を送れるよう努める所存でございます。会員のみなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。



## 学長挨拶

京都ノートルダム女子大学  
学長 芹田 健太郎



保護者の皆様いかがお過ごしでしょうか。平素は本学のために各別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、創立50周年事業の一環として進めて参りました北山キャンパス総合整備計画は、本年6月にそのすべてが完了しました。ひとえに皆様方の心温まるご支援とご協力の賜と心から感謝しております。去る7月22日には新キャンパスの披露かたがた記念式典および小宴を開催させていただきました。歴代の保護者会会長様もお忙しい時間を割いてお越し下さり、有り難いことと思っております。

北山キャンパスは、二つのテーマのもとに計画されました。ひとつは、『新しい学び』です。図書や情報機器を利用して主体的に学べる、＜ラーニングコモンズ＞や、実践的なプロジェクト学習で自主性を引き出す＜アクティブラーニングスペース＞、体験的に学ぶことで語学力の向上を目指す＜イマージョンスペース＞など、学びの幅を広げる機能的な施設を充実させました。

他の一つは、『記憶の継承』です。聖堂のステンドグラスやガラス彫刻の一部、本館玄関のマリア像、中庭の噴水など、本学で学んできた卒業生の脳裏に刻まれた、貴重な記憶を新校舎に受け継ぎました。皆様も是非お越し下さり、その目でご確認下さればと思います。

本学はカトリック校であり、記念式典をカトリック京都司教区の大家喜直司教の祝別の儀から始めました。同司教は聖書の中から「新しいぶどう酒は、新しい革袋に入れなければならない」という箇所をお選びになり、「今、ノートルダム北山キャンパスが新しく整備され、ノートルダム全体も新しくなろうとしているときです。新しい革袋に入る皆さんは、新しいぶどう酒であり、まだまだ発酵をつづける状態です。ノートルダムが以前にもまして、成長し、発展していく期待に溢れています。新しい革袋は、新しい変革を受け入れていく、人間の姿勢でもあります。ノートルダムの成長へのシンボルだと思います。」とエールを送って下さいました。この美しい学舎が最高最良の教育環境となりますよう、教学の内容も含めて一層の改善を図っていく覚悟です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

平成27年度

## ND祭 保護者会バザーのご案内と ご寄贈品のお願い

今年も保護者会はND祭において、学生行事の開催支援として補助金による支援と、第10回バザーを行います。

大学や学生との交流をはかり、会員同士の親睦も深めていただく良い機会だと考えております。保護者会の役員が販売しておりますので、お立ち寄りいただいた会員の皆様と保護者同士の会話など楽しみたいと思っております。昨年と同じく、ユージニア館E-304教室にて、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

また、今年度も会員の皆様にご協力いただき、バザー用品のご寄贈を賜りたく存じます。1点でもご協力いただきましたら嬉しく思いますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお本年度のバザー収益金は、学生支援として100円朝食の運営に役立てたいと考えております。

日時 平成27年10月25日(日)  
10時30分～15時00分

会場 ユージニア館E-304教室

内容 未使用の日用品・食料品・雑貨などを販売

ご寄贈方法 未使用の日用品(食料品の場合は未開封で賞味期限は2014年11月1日以降のもの)や手作り作品などを直接大学へお持ちいただくか、郵便または宅配便で総務部総務課内・保護者会事務局までお送りください。ただし送料はご負担くださいますようお願いいたします。



★ご提供いただいた品物については返品いたしません。  
★価格は実行委員会にご一任ください。



**100円朝食**  
後期営業のお知らせ

【実施期間】  
**9/28(日)～2/1(日)**

**一日限定30食**  
(土・日・祝除く)

**AM8:30～10:45**  
学生食堂にて・本学学生対象

【基本メニュー】  
ご飯+味噌汁  
おかず小鉢2品

【毎週火曜日はパンの日】  
ロールパン+コンソメスープ  
おかず小鉢1品

100円朝食は保護者会主催・マルタマーズの協賛で提供します

朝ご飯を食べる  
規則正しい生活リズムを整えましょう!

平成27年度ND祭

## 模擬店について

10月24日、25日に開催されますND祭において保護者会初の試みとして、模擬店を出店、参加の運びとなりました。

学生会執行部・ND祭実行委員会のもと、クラブやサークル、同窓会、教職員の皆様と共にND祭を盛り上げて参ります。

今年度に入り理事会内で話し合いを重ね、季節柄・衛生面・提供のしやすさ、過去の出品内容等あらゆる面を考慮し、メニューを決定致しました。模擬店の収益金は、バザー同様100円朝食の運営に役立てたいと考えております。ぜひ、この機会に大学へ足をお運び頂き、保護者会の活動をはじめ、新しくなった校舎や保護者会寄贈の噴水をご覧頂ければと存じます。

【模擬店開催日】  
10月24日(土)、25日(日)  
10時30分～15時

【メニュー】  
\*きつねうどん(1日限定300食)200円  
\*かやくごはん(1日限定50食)100円

会長 赤井 悟(心理4年)

副会長 阪口 美紀(人文2年)

理事 中川 道子(英文2年)

理事 佐藤 十子(英文3年)

大原 慶子(心理3年)

安田 英仁(英文2年)

監事 安井 洋子(英文2年)

宮崎 真里子(生福4年)

評議員 早川 信司(生福4年)

早川 直美(生福4年)

山下 純(英文3年)

畑下 昭子(生福3年)

大前 正季(生福3年)

大橋 文江(英文3年)

辻 節(生福2年)

野津 厚月(英文1年)

桐畑 美佐子(英文1年)

川島 茂樹(心理1年)

笹島 友子(心理1年)

堀田 いづ美(生福1年)

堀尾 教恵(生福1年)

H27年度 役員・評議員



## 平成27年度総会報告

平成27年6月14日(日)13時30分から17時30分まで、京都ノートルダム女子大学にて、平成27年度保護者会総会が開催されました。

第1部の総会(13時30分～14時20分)では、報告事項として①平成27年度役員報告②平成27年度事業報告が行われました。

続いて③平成26年度収支決算(案)④平成27年度事業計画(案)⑤平成27年度収支予算(案)について審議があり、すべて承認されました。

第II部の講演(14時20分～15時30分)では、保護者の方々に就職環境の現状を知っていただき、お子様の就職活動をご理解・ご支援いただけるようにと、本学卒業生1名と現在就職活動中の学生2名による就職活動報告を行いました。

また、ANAエアラインプログラム主任・本学英語英文学科・岩田真理子准教授による講演「ひとりとりが輝き続けるために」を行いました。

第III部の保護者懇談会(15時30分～17時30分)では、各学部・学科の教員が修学相談に、学生課職員が学生生活について、またキャリアセンター職員が就職についてのご相談を個人面談で承りました。



## キャリアセンター便り

キャリアセンター所長 生活福祉文化学部 萩原暢子



保護者会の皆様には、本学の就職支援活動にご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。キャリアセンターより、就職活動の現状とキャリアセンターの事業内容をお知らせいたします。

### 就職活動の変更にについて

就職活動は、従来の開始日が12月1日であったのですが、平成27年は3月1日からと変更されております。それに伴いまして、面接などの採用選考活動は、8月1日からとなっております。これは、学生に大学での学びの期間を確保させるための措置であります。また、学生の中には、早々に内定が決まる者もおりますが、来年の春まで就職活動を続ける学生もあり、現在は非常に長いプロセスの序盤戦にあたります。保護者の皆様におかれましては、試験に立ち向かうお子様を是非とも暖かく見守っていただければ幸いです。

### キャリア支援について

キャリアセンターは、学生が卒業後どこで何をやって、どう生きていくのかを考える機会をつくり、実社会の変化に適合した将来の方向付けを支援する役割を担うところと考えております。学生自身の生き方を見つめる「なりたいたい自分さかし」を支援し、社会に出てからも、自分で考え、企画し、実行できる能力を身につけていただきたいと思っております。

キャリアセンターには、企業からの求人票をはじめ、数多くの情報があります。また、キャリアガイダンスやセミナーを、年間を通して定期的に行っております。前期のガイダンスでは、1年次生から3年次生に向けて、就職活動の基礎的な知識のセミナーや、全学年対象の「公務員セミナー」などのセミナー3講座、4年次生には、実践的な「グループ面接講座」など6講座を用意しております。また、「日商簿記検定講座」などの資格取得対策講座は、3講座実施しておりますが、大変好評です。後期には、キャリアアップ講座や、自己分析講座、業界研究セミナー、SPY対策講座など、約20回のガイダンスやセミナーを企画しております。この中には、履歴書の添削や模擬面接など、直接就職活動に生かせるものや、個々の学生のニーズに合わせたサポートもしております。

キャリア教育につきましては、「キャリア形成ゼミ」と「企業へのインターンシップ」を提供しております。「キャリア形成ゼミ」は、グループでの話し合いによって企画書を作成し、実際に運用していく過程を学ぶゼミです。ゼミは「旅行プランナーゼミ」、「ブライダル業界ゼミ」、「町づくりプランナーゼミ」、「編集倶楽部」となっており、企業や社会福祉協議会などの協力を得て、大学の授業では得られないような、様々な学びが体験できる科目となっております。また、「企業へのインターンシップ」では、本年の受け入れ企業が20社、採用人数は38名と、昨年を大きく上回る状況となりました。これは、学生の就職への意識の高まりが現れている結果であると考えております。

### 卒業生の就職内定状況

本年3月の卒業生は5月1日現在では、就職を希望する学生の93.4%が就職しております。詳細は、キャリアセンターのホームページをご覧ください。キャリアセンターでは、卒業後も就職支援を行っており、情報の提供や連絡など引き続き実施しております。どうぞ、お気軽に、キャリアセンター窓口にお越しください。

### おわりに

学生の夢を実現させるのは学生自身ではありますが、私たちキャリアセンターでできる限り支援させていただきたいと思っております。厳しさの中にも、優しさや暖かさのあるキャリアセンターを目指しております。これからも、ご理解、ご協力のほど、よろしく願っています。



## 課外活動助成

### サイネージの活用について

学生課長 梅村倫子

昨年度(平成26年度)の2月に実施したリーダースセミナーにおいて、「課外活動の活性化」をテーマとして各クラブの部長を中心として会議を実施しました。その際に、自分達の活動している姿をもっと新入生や学内のみんなに見て欲しいとの意見が出ました。現在も活動風景をポスターやHPで紹介したり、体験イベントを実施していますがより効果的な方法はないかと考えました。

この度、保護者会課外活動助成として購入し、設置していただいた「かんたんサイネージ」は、50インチの画面に自分達で作成したポスターや映像を繰り返し流すことができる装置です。音楽や音声を入れることができますし、動画も流すことができます。

「かんたんサイネージ」は学生がプログラム設定することができる使い易い仕様となっています。このサイネージを課外活動の活性化に効果的に使用するために、総クラブの中に「サイネージ運用委員会(仮称)」を設置し、各クラブからのお知らせや練習風景、定期演奏会や試合の動画を後期から発信していく予定です。学生にとって重要な各事務部署からの連絡を挟むことで、注目度を高めることも検討しています。

設置場所はユージニア館1階のロビーです。オープンキャンパスや公開講座で大学に来られた方にも学生の課外活動をPRできるので、学内からの期待度も大きくなっています。



## 「北山キャンパス総合整備計画(大学)」の完了について

事務局長 大槻秀明

京都ノートルダム女子大学五十周年記念事業の一環として2010年2月の基本設計から始まった「北山キャンパス総合整備計画」は、2015年6月の中庭の植栽や噴水設置工事を含む外構工事を終えて、そのすべてが完了しました。これを記念して、7月22日には、この整備計画にご配慮いただいた方々をご案内して細やかですが、完了記念式典と記念の懇親パーティーを開催したところです。式典では多くの出席者の方々から沢山のお祝いの言葉をいただき、整備計画の完了を祝うことができたことを、本学関係者一同、心から感謝申し上げる次第です。

北山キャンパスの整備は、「建学の精神と現代の教育ニーズを的確に捉えた大学拠点の整備」、「学生が主体的に学びを深めるための機能を備えた新校舎」をコンセプトに、約5年の月日をかけて完了しました。特にデザインにおいては、カトリック系女子大学の清楚で堅実なイメージと歴史的な重みを大切にしながら、新しいニーズにも応えたデザインとしています。また、二つのテーマのもとに計画された一つ目の「新しい学び」では、図書や情報機器を利用して主体的に学べるラーニングcommonsや、実践的なプロジェクト学習で自主性を引き出すアクティブラーニングスペース、体験的に学ぶことで語学力の向上を目指すイマージョンスペースなど、学びの幅を広げる機能的な施設を充実させました。二つ目のテーマは「記憶の継承」です。聖堂のステンドグラスやガラスの彫刻の一部、本館玄関口のマリア像、中庭の噴水など貴重な「記憶」を新校舎に受け継いでいます。

この総合整備の全体計画は、2010年2月に設計を開始して、同年10月には1年間をかけたキャロライン館の先行工事から始めました。この間、2011年の3月に東日本大震災が起これり工事期間への影響もありましたが、2011年の10月には無事に完成し、旧ユージニア館の寮機能を移転しつつ、次のステップの準備として旧ユージニア館の仮設改修を行いました。次に新ユージニア館を建設する範囲の部分解体工事を行い、翌2012年の1月から新ユージニア館建設工事に入りました。この新ユージニア館は、途中に土壌汚染対策工事などの課題を越えて2014年2月に竣工を迎えました。その後、ソフィア館の耐震改修工事とその完成を経て旧ユージニア館からの移転、旧ユージニア館の解体、テラシア館やユージニア館別館改修工事、中庭等の外構工事へと移行して本年6月の全体計画完了の日を見ることとなりました。

整備計画最終の外構工事には、保護者会からいただいた寄付による本学の中庭にマッチした噴水を設置し、既存の枝垂れ桜中庭等の外構工事が終了したことにより「北山キャンパス総合整備計画(大学)」は全て完了しました。記念式典を終えた今、新北山キャンパスは万全の態勢で学生たちの快適な教育環境を整え、学修意欲をより高めていくことができます。保護者会の皆様方のご支援に心から感謝申し上げます。



## 編集後記

平成26年度の後期から、保護者会の初めての試みとして100円朝食の試行を行い、今年度、4月8日から本格実施されました。毎朝50食から始め、5月18日からは30食に限定して実施しています。通常日はご飯と惣菜二皿、味噌汁のメニューですが、毎週火曜日のみパン食、ミニサラダ、スープのメニューとしています。学生たちからの評判も上々で、保護者会の大切な事業として、来学者の方々からも高い評価を得られているようです。(H・O)